番号	1-(1)-3	件名	既設立坑内におけるニューマチックケーソンの施工について

内　容	本工事は、足立区千住大川町、千住柳町、千住寿町、千住中居町、千住龍田町、千住桜木一丁目付近の既設管きょの更新に併せて雨水排水能力の増強を図るため、再構築工事を施行したものである。 足立区道直下の既設発進立坑（SMW 連続壁）9.0m×8.2m 内に外径φ6.5m×深さ H=42.58ｍの大深度立坑（到達）を施工するに当たり、地上占用を最小限に抑えるため路下式ニューマチックケーソン工法による施工を採用した。 しかし、路下での狭小な既設立坑内において更に路面下 GL-45.3m に狭小断面（底面積 S=34.2m2）の大深度立坑を施工するに当たり、いくつかの課題が懸念された。 狭小断面による沈下荷重不足、艤装設備の選定、硬質地盤（底盤改良体）の掘削を考慮した掘削設備の選定等の課題を克服し、的確な対策を採ることで無事に立坑沈設を完了させることができた。		
キーワード	既設発進立坑、狭小断面、路下式ニューマチックケーソン工法		
処理区名	砂町処理区	位置区分	管きょ
職種区分	土木	施策区分	再構築
状態区分	工事	技術区分	
実施年度	平成２１年度	全体期間	平成２１年度～平成２２年度
担当部所	基幹施設再構築事務所　工事第一課　青野　雅士		
出 展 等			
調査方法	委託調査		
関連情報			